



地域おこし協力隊 レポート Vol.7

芝山町の魅力を 紹介してきました

広報しばやま

令和8年
4月号 No.620

観光客誘致に向けた 視察ツアーを開催

こんにちは。芝山町地域おこし協力隊の串田です。
今月から新しい生活をスタートする方も多いと思いますが、
あまり気負わず、自分のペースで歩んでいってください。

さて、私たちの町には、航空科学博物館、成田空港、空と大地の歴史館、芝山古墳・はにわ博物館の3つの博物館をはじめ、風和里しばやま、ひこうきの丘、芝山仁王尊、成田空港温泉、空の湯など、バラエティ豊かな観光スポットがたくさんそろっています。

こうした観光資源をより多くの方に知っていただくため先月の観光協会が主に都内の観光関連企業の皆さまを招き、芝山町の魅力を紹介する視察ツアー



を開催しました。

東京駅を出発したバスの車内では、観光協会メンバーが芝山町の歴史や現在の取り組みについて説明し、町到着後は各施設を巡りながら、それぞれ短い時間ではありましたが、参加者の皆さまには町の魅力を体感していただきました。ほぼ丸一日をかけた視察を終えた参加者からは、「成田空港の近くにこんな魅力的な施設があるとは知らなかった」「ぜひツアーを企画してみたい」といった嬉しい声を多数いただきました。



今回の取り組みをきっかけに、これから観光で芝山町を訪れた方々が「また来たい」「誰かに紹介したい」と思っただけのように、私たち受け入れ側も、おもてなし力をさらに高め、多くの皆さまのお越しをお待ちしています。



あとがき

◆最近、寝る前、子どもに「どんなゆめをみたの？」と聞かれるのが日課。私からの質問には、これまでの楽しかった思い出の続きのような夢。遊びに出かけた日や美味しいものを食べたなどを、うれしそうに話す姿に、心があたたくなりました。◆楽しい思い出から未来へつなげる夢を話す、その姿は、これからの芝山町のまちづくりにも重なります。新しいまちづくりに携わり、その一歩一歩に関われることの喜びを感じながら、私自身も町や子どもたちの夢をそっと後押しできる存在でありたいと思います。◆今年度も情報公聴係として取り組んでまいりますので、引き続きよろしくお願ひします。(Y)

◆今月号も最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。4月は出会いと別れの季節とよく言います。慣れ親しんだ場所を離れ、新しい環境へと一歩踏み出す。そんな、期待と少しの不安が入り混じる「準備の期間」といえるのかもしれない。◆このたび、本誌もそんな季節に合わせて表紙をリニューアルしてみました。「現状は表紙しか変わっていませんが...」。◆3月はとにかく泣いていました。小学校、中学校の卒業式、保育所のお別れ会。3月だけで3回は泣きましたね。それとスギ花粉のせいで常に涙目になっていました。年度末は涙で過ごした一ヶ月になりました。一刻も早く、涙から笑顔に変わることを願うばかりです。(K)

令和8年4月1日発行
※「広報しばやま」は、新聞折込みにて配布しております。

編集・発行 芝山町総務課 〒289-1692 千葉県山武郡芝山町小池992 ☎0479-77-3921
https://www.town.shibayama.lg.jp/